

番号	2
事業名	みなみこども園移転改築事業費
予算額（主な支出）	工事請負費（総額 340,000 千円） 令和7年度 9月補正額：136,000 千円（前払金分） 令和8年度 債務負担行為額：204,000 千円
特定財源	公共施設等適正管理推進事業債（総額：306,000 千円） 令和7年度 9月補正分：122,400 千円 令和8年度 債務負担行為分：183,600 千円
事業の概要	<p>現在、土砂災害警戒区域(急傾斜地)にあるみなみこども園を、認定こども園として南小学校へ移転開設することで、安全安心な教育・保育環境の整備を図る。</p> <p>令和9年4月1日開園に向けた工事スケジュールにより、今年度中に工事請負契約の締結を行い令和8年1月頃より南小学校の改築工事を実施していく。</p> <p>工事期間として令和8年1月頃～令和9年1月頃を予定しているため令和8年度債務負担行為を設定して実施する。</p> <p>県内で、小学校と一体となって現在運営している公立の認定こども園は熊野市にある1園で、今回みなみこども園が整備されると松阪市で2園となる。</p>
事業の背景など	<p>みなみこども園は、令和5年度にみなみ保育園を認定こども園に移行し、令和6年度からは大石幼稚園（令和5年度末閉園）を統合して現在に至っているが、土砂災害警戒区域（急傾斜地）にあるため、かねてより地域や保護者から早期移転を望む声が上がっていた。</p> <p>令和6年度に入り、教育委員会の大江中学校区学校再編活性化の検討と併せて、みなみこども園の移転計画について、地域、保護者等への説明及び意見聴取を実施し南小学校の一部を改築する内容で進めてきた。</p> <p>令和7年5月に教育委員会より南小学校の当面の存続が示されたことから、令和9年4月に、こども園と小学校が一体となった取り組みを行う認定こども園として開設することとなった。</p>
目的・効果など	<p>子どもにとって、安全安心な教育・保育環境を確保するとともに、こども園と小学校の連携により子どもがより生活の変化に適応しやすくなるとともに、連携の効果として、「子ども同士の交流活動」、「教職員の交流」、「保育課程・教育課程の編成、指導方法の工夫」などが強化される。</p>
事業スケジュール	令和7年12月頃 工事請負契約締結 令和8年1月頃 工事着工 令和9年1月頃 工事完成予定 令和9年4月 新みなみこども園開園
添付資料	あり 配置図
担当課	健康福祉部こども局 こども未来課 電話 53-4032